

女性学研究所
2026年度 第2回Woman's Cafe
OnlineK文学とフェミニズム、
そして社会とのつながり

福島 みのり 氏（名古屋外国語大学准教授）

これまで「フェミニズム」といえば、一部のエリート層における所有物のようなイメージでしたが、2018年にチョ・ナムジュが描いた『82年生まれ、キム・ジョン』が刊行されるや否や、韓国では主婦層を中心に「まさにこれは私の物語」だと熱狂し、瞬く間に本書は100万部に達しました。その後、彼女を常に支配し、監視しようとする男女カップルを描いたチョ・ナムジュ他（2019）『ヒョンナムオッパ』も男女の間で大ヒットしました（カップルの結末はお楽しみに！）。時期を同じくして『私はわたしのまま生きることにした』『あやうく一生けんめい生きる場所だった』など韓国エッセイも大ヒットしていきました。何よりも、韓国エッセイは女性の非正規職の割合などを引用するなど社会問題を描いているところに魅力があります。この紹介文を読んだみなさんは、是非手に取って自己と社会とのつながりを省察する旅に出てみましょう！

2026
7/9(木)
12:30~
13:10申込先： <https://forms.gle/wdRPW63LcKUeCtF1A>
Google フォームよりお申し込みください。
後日 LINK 情報をお送りします。

申込締切：7月7日（火）

東京女子大学 女性学研究所

URL: <https://irowg.jp/> E-mail: irowg@gr.twcu.ac.jp